

「野の花の丘便り」8月上旬

もう8月？季節のめぐりが早い！

一年で一番暑い時期になりましたが、野の花の丘では花のピークは過ぎたようです。

ヤナギランの花はほぼ終わり白い綿毛が出始めました。クサレダマ、ノコギリソウ、ヨツバヒヨドリ、トモエソウも実をつけはじめ、早くも来年に向けての準備に入っています。

夏の花に替わり秋の花であるオミナエシ、ヤマハハコ、エゾノコンギク、秋のイメージそのもののキキョウの仲間ツリガネニンジンが花をつけ始めています。またカワミドリエゾミソハギなども紫や赤の花をつけています。

秋の花は青、紫、黄色など色はカラフルですが、イメージのせいか、ボリュームに欠けるせいか夏の花に比べると何だか淋しげです。そして厄介者のセイタカアワダチソウ、年々少なくなっていますが、今年もまた咲き始めました。今年はここ何年かの暑さはなく花たちも夏バテないようです。

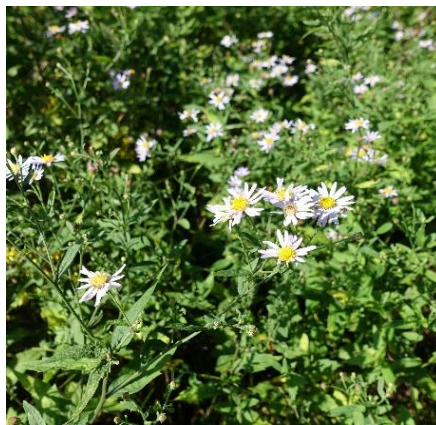
でも目眩しそうな暑さがまた戻ってくるかも、油断大敵！

咲き始めた秋の花たち

オミナエシ



エゾノコンギク



ツリガネニンジン



咲かなくてもいいのに
毎年咲く厄介者の
セイタカアワダチソウ

